

多機能付変額個人年金保険GF

アズユーライク

2012年度 特別勘定の現況

●投資環境(2012年度)

日本株式市場 日経平均株価は期初10,161円で始まりました。中国の経済成長鈍化への懸念や米国の経済指標の悪化などによる世界景気減速懸念等から同株価は下落傾向を示しました。また、欧州債務問題の再燃等により株価下落に拍車がかかり、6月に日経平均株価は当期最安値となる8,238円まで下落しました。その後一進一退のもみあいの展開がしばらく続きましたが、11月に衆議院が解散され、12月の総選挙で自民党が圧勝すると、安倍政権が日銀に無制限の金融緩和を求める姿勢を明確にしたこと等から急ピッチに円安が進行しました。更にその他同政権による機動的な財政政策や成長戦略など矢継ぎ早の政策発動を示唆したこと等を受け、政策への信頼感や企業業績の改善期待等から3月まで同株価は上昇傾向を示しました。3月に日経平均株価は当期最高値となる12,650円まで上昇し、期末は12,397円で終了しました。

外国株式市場 期初、S&P500は1,408.47、FTSE100は5,768.45で始まりました。くすぶる欧州債務問題の再燃でリスク回避の動きから株価は軟調に推移し、6月にはS&P500は1,266.74、FTSE100は5,229.76の当期最安値をつけましたが、7月のドラギ欧州中央銀行総裁の「ユーロ圏の安定のためにあらゆる手段を講ずる用意がある」との発言を契機として、また米連邦準備制度理事会による量的緩和への期待等を背景として、リスク資産を嗜好する動きが強まり、株価はその後年度末に向け緩やかな上昇傾向を示しました。3月にはS&P500が2007年以来の史上最高値更新となる1,570.28を付け、FTSE100は6,533.99の当期最高値をつけるなど株価は堅調に推移し、期末は若干値を戻しS&P500が1,569.19、FTSE100は6,411.74で終了しました。

日本債券市場 10年国債利回りは期初1.01%で始まり、長期化する円高・デフレや日銀の追加緩和期待等により7月に同利回りは0.7%程度まで低下しました。その後一進一退のもみあいがしばらく続きましたが、白川日銀総裁の後任となる黒田新総裁が、2%の物価安定目標を達成するためにマネタリーベースと長期国債・上場投資信託の保有額を2年間で2倍に拡大することや長期国債買い入れの平均残存期間を2倍以上に延長することなど、大胆な金融緩和策を打ち出すと、このいわゆる「異次元緩和」への期待感から同利回りは低下傾向を示し、3月には0.51%まで低下しました。期末は若干上昇して10年国債利回りは0.55%で終了しました。

外国債券市場 期初、米国10年国債利回りは2.22%、ドイツ10年国債利回りは1.84%で始まりました。深刻化する欧州債務問題への懸念を背景に、相対的に高い信用力を持つ米国やドイツの国債が選好された結果、7月に米国10年国債利回りは1.37%、ドイツ10年国債利回りは1.12%まで低下しました。1月に公表された米連邦公開市場委員会議事録で、一部のメンバーが2013年中の国債購入終了の可能性に言及したことが判明したこと等により、米国10年国債利回りが一時上昇しましたが、その後一進一退のもみあいの展開となり、期末には米国10年国債利回りは1.84%、ドイツ10年国債利回りは1.28%で終了しました。

外国為替市場 米国の長期金利の低下や欧州債務問題により、円は逃避通貨として選択されたことから、対米ドルのみならず、ユーロに対しても円高傾向を示しました。9月には米連邦準備制度理事会が導入を決定した量的緩和第三弾を受け、対ドルで円は当期最高値の1米ドル＝77.13円まで上昇しました。欧州債務問題の南欧への波及からユーロは下落を続け、7月には2000年以来のユーロ安・円高水準となる1ユーロ＝94.11円を付けました。その後は、日銀の大胆な金融緩和への期待や燃料輸入の増加の影響等で拡大する日本の貿易赤字等を背景に期末にかけて円安傾向となり、期末には1米ドル＝94.22円、1ユーロ＝120.78円で終了しました。

●特別勘定の運用方針

- | | |
|-------------|--|
| ①当期の運用実績の推移 | 各特別勘定の運用状況をご参照ください。 |
| ②当期の運用方針 | 当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。 |
| ③今後の運用方針 | 当社は、今後とも、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。 |

当社は2012年度決算(決算日:2013年3月31日)を行いました。当資料は2012年度の運用状況をご報告するものです。
(4ページ以降は特別勘定レポート(2013年4月発行(2013年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認ください。)



●特別勘定資産の内訳(2012年度末)

(単位：百万円)

区分	金額					
	日本株式 TM	外国株式 TM	日本債券 TM	外国債券 TM	世界バランス 30TM	バランス東海 3 県
現預金・コールローン	138	37	26	45	3,583	90
有価証券	1,759	1,083	420	1,320	274,659	6,360
公社債	-	-	-	-	-	-
株式	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1,759	1,083	420	1,320	274,659	6,360
貸付金	-	-	-	-	-	-
その他	7	5	3	19	3,394	71
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合計	1,906	1,127	450	1,385	281,637	6,522

区分	金額					
	バランス債券 75TM	バランス債券 50TM	バランス 20TM	バランス 40TM	バランス 80TM	マネー TM
現預金・コールローン	97	18	2	18	6	7
有価証券	8,640	596	64	451	159	101
公社債	-	-	-	-	-	-
株式	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	8,640	596	64	451	159	101
貸付金	-	-	-	-	-	-
その他	83	7	1	0	-	0
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合計	8,821	621	69	470	165	108

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2012年度)

(単位：百万円)

区分	金額					
	日本株式 TM	外国株式 TM	日本債券 TM	外国債券 TM	世界バランス 30TM	バランス東海 3 県
利息配当金等収入	-	17	9	14	3,009	54
有価証券売却益	-	-	-	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-	-	-	-
有価証券評価益	759	246	35	190	43,102	1,003
為替差益	-	-	-	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-	-	-	-
その他の収益	-	-	-	-	-	-
有価証券売却損	96	6	-	4	2,088	40
有価証券償還損	-	-	-	-	-	-
有価証券評価損	322	-	30	-	7,102	162
為替差損	-	-	-	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-	-	-	-
収支差額	340	256	14	200	36,920	854

区分	金額					
	バランス債券 75TM	バランス債券 50TM	バランス 20TM	バランス 40TM	バランス 80TM	マネー TM
利息配当金等収入	136	23	4	0	-	0
有価証券売却益	-	-	-	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-	-	-	-
有価証券評価益	1,245	111	8	55	34	-
為替差益	-	-	-	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-	-	-	-
その他の収益	-	-	-	-	-	-
有価証券売却損	38	20	-	0	5	-
有価証券償還損	-	-	-	-	-	-
有価証券評価損	603	24	5	-	1	-
為替差損	-	-	-	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-	-	-	-
その他の費用及び損失	-	-	-	-	-	-
収支差額	740	90	7	55	27	0

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2012年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
日本株式 TM	三菱 UFJT ピックスインデックスファンド VA *	23,630	10,000	213,060	322,671
外国株式 TM	三菱 UFJ 外国株式ファンド VA *	10,279	15,035	93,236	130,800
日本債券 TM	三菱 UFJ 日本債券ファンド VA *	42,249	48,010	126,307	133,578
外国債券 TM	三菱 UFJ 外国債券ファンド VA *	9,723	12,567	94,837	117,382
世界バランス 30TM	三菱 UFJT ピックスインデックスファンド VA *	7,413,833	6,477,000	11,224,399	13,499,803
	三菱 UFJ 外国株式ファンド VA *	3,447,520	4,185,866	6,971,976	8,632,832
	三菱 UFJ 日本債券ファンド VA *	12,876,961	14,661,000	8,412,660	8,765,613
	三菱 UFJ 外国債券ファンド VA *	2,954,310	3,680,005	7,280,994	8,870,245
バランス東海 3 県	TMA 東海 3 県日本株式 VA *	289,706	171,000	445,113	321,617
	TMA 外国株式インデックス VA *	110,684	96,000	234,888	210,319
	TMA 日本債券インデックス VA *	302,060	339,400	205,156	211,179
	TMA 外国債券インデックス VA *	77,493	81,500	217,254	226,584
バランス債券 75TM	三菱 UFJT ピックスインデックスファンド VA *	249,423	228,797	427,183	471,527
	三菱 UFJ 外国株式ファンド VA *	132,620	159,545	285,701	339,208
	三菱 UFJ 日本債券ファンド VA *	419,619	478,300	529,479	545,129
バランス債券 50TM	三菱 UFJT ピックスインデックスファンド VA *	35,184	30,920	102,733	125,727
	三菱 UFJ 外国株式ファンド VA *	17,664	21,771	74,253	94,687
	三菱 UFJ 日本債券ファンド VA *	52,463	59,760	130,923	137,837
バランス 20TM	三菱 UFJ MV20VA *	4,582	5,377	39,252	43,539
バランス 40TM	三菱 UFJ MV40VA *	8,803	7,400	16,664	20,162
バランス 80TM	三菱 UFJ MV80VA *	1,458	440	14,562	20,860
マネー TM	三菱 MRF (マネー・リザーブ・ファンド)	3,759,246	3,759,246	3,765,030	3,765,030

※単位未満切捨て
* 適格機関投資家限定

●保有契約高(2012年度末)

(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
多機能付変額個人年金保険 GF アズユーライク	41,979	326,912

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

基本プランおよび年金原資加算プランの特別勘定

種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率) ^{※1}
株式型	日本株式TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	0.3675%(税抜0.35%)程度
	外国株式TM		三菱UFJ 外国株式ファンドVA*	0.4725%(税抜0.45%)程度
債券型	日本債券TM		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.2625%(税抜0.25%)程度
	外国債券TM		三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.3675%(税抜0.35%)程度
総合型	世界バランス30TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.3465%(税抜0.33%)程度 ^{※2}
	バランス東海3県		TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3591%(税抜0.342%)程度 ^{※2}
	バランス債券75TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	0.3019%(税抜0.2875%)程度 ^{※2}
	バランス債券50TM		三菱UFJ 外国株式ファンドVA*	0.3413%(税抜0.3250%)程度 ^{※2}
	バランス20TM		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	
	バランス40TM		三菱UFJ MV20VA*	1.020%(税抜0.97%)程度 ^{※3}
	バランス80TM		三菱UFJ MV40VA*	1.110%(税抜1.06%)程度 ^{※3}
			三菱UFJ MV80VA*	1.291%(税抜1.23%)程度 ^{※3}
金融市場型	マネーTM		三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)	1.00%以内 ^{※4}

年金原資保証プランの特別勘定

年金原資保証プランを選択した場合は、ご選択いただける特別勘定に制限があります。特別勘定間の積立金の移転(スイッチング)はできません。

	種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率) ^{※1}
◆運用期間が10年以上 20年未満の特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.3465%(税抜0.33%)程度 ^{※2}
		バランス東海3県	東京海上アセット マネジメント投信	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3591%(税抜0.342%)程度 ^{※2}
		バランス債券75TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.3019%(税抜0.2875%)程度 ^{※2}
◆運用期間が20年以上 の特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.3465%(税抜0.33%)程度 ^{※2}
		バランス東海3県	東京海上アセット マネジメント投信	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3591%(税抜0.3420%)程度 ^{※2}
		バランス債券75TM	三菱UFJ投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	0.3019%(税抜0.2875%)程度 ^{※2}
		バランス債券50TM		三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.3413%(税抜0.3250%)程度 ^{※2}

*適格機関投資家限定

注意事項

- ※1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率に記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。
- ※2 基本資産配分比率で投資した場合の費用です。
- ※3 三菱UFJ MV20VA/40VA/80VAはファンド・オブ・ファンズのため、信託報酬は以下ようになります。
 三菱UFJ MV20VA(年率0.26775%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.020%(税抜0.9713%)程度
 三菱UFJ MV40VA(年率0.26775%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.110%(税抜1.0573%)程度
 三菱UFJ MV80VA(年率0.26775%(税抜0.255%))が投資する投資信託証券を含めた場合、合計 年率1.291%(税抜1.2293%)程度
- ※4 三菱 MRFについては、信託報酬は以下ようになります。
 信託元本の額に、年率1%以内で以下に掲げる率(以下「信託報酬率」といいます)を乗じて得た額とします。
- ① 各週の最初の営業日から翌週以降の最初の営業日の前日までの毎計算期にかかる信託報酬率は、当該各週の最初の営業日の前日までの7日間の元本1万口あたりの収益分配金合計額の年換算収益分配率に0.11を乗じて得た率以内の率とします。ただし、当該率が年率0.22%以下の場合には年率0.22%以内の率とします。
- ② 上記にかかわらず、当該信託の日々の基準価額算出に用いるコール・ローンのオーバーナイト物レート(以下「コール・レート」といいます)が、0.4%未満の場合の信託報酬率は、当該コール・レートに0.5を乗じて得た率以内とします。

特別勘定の運用状況

2013年3月末現在

●特別勘定 純資産総額の内訳

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分(%)		純資産 総額 (百万円)
	株式		債券				有価 証券等	現預金 その他	
	日本	外国	日本	外国					
日本株式TM	●				三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	三菱UFJ投信	92.4%	7.6%	1,904
外国株式TM		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA*		96.1%	3.9%	1,127
日本債券TM			●		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*		94.0%	6.0%	446
外国債券TM				●	三菱UFJ 外国債券ファンドVA*		96.0%	4.0%	1,374
バランス20TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV20VA*		95.8%	4.2%	67
バランス40TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV40VA*		96.2%	3.8%	469
バランス80TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV80VA*		96.2%	3.8%	165
マネーTM			●		三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)		93.1%	6.9%	108

*適格機関投資家限定

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産 総額 (百万円)
	株式		債券				資産額 (百万円)	配分 (%)	
	日本	外国	日本	外国					
世界バランス30TM	●				三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	三菱UFJ投信	41,760	14.9%	281,075
		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA*		42,339	15.1%	
			●		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*		92,721	33.0%	
				●	三菱UFJ 外国債券ファンドVA*		97,836	34.8%	
					現預金その他	-	6,416	2.3%	
バランス東海3県	●				TMA東海3県日本株式VA*	東京海上アセット マネジメント投信	970	14.9%	6,508
		●			TMA外国株式インデックスVA*		979	15.1%	
			●		TMA日本債券インデックスVA*		2,145	33.0%	
				●	TMA外国債券インデックスVA*		2,264	34.8%	
					現預金その他	-	148	2.3%	
バランス債券75TM	●			-	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	三菱UFJ投信	1,091	12.4%	8,820
		●		-	三菱UFJ 外国株式ファンドVA*		1,107	12.6%	
			●	-	三菱UFJ 日本債券ファンドVA*		6,441	73.0%	
					現預金その他	-	179	2.0%	
バランス債券50TM	●			-	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	三菱UFJ投信	154	24.8%	621
		●		-	三菱UFJ 外国株式ファンドVA*		156	25.1%	
			●	-	三菱UFJ 日本債券ファンドVA*		286	46.0%	
					現預金その他	-	25	4.1%	

*適格機関投資家限定

- ・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用方針

特別勘定の名称	運用方針																								
日本株式TM	主に東京証券取引所第一部に上場する株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）に連動する投資成果の獲得を目指します。日本株式の価格変動リスク等があります。																								
外国株式TM	主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCIコクサイインデックス（除く日本 円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。世界株式の価格変動リスク、為替変動リスク等があります。																								
日本債券TM	主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合指数（NOMURA-債券・パフォーマンス・インデックス総合指数）に連動する投資成果の獲得を目指します。金利変動リスク、信用リスク等があります。																								
外国債券TM	主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
世界バランス30TM	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券（短期金融資産を含む）35%、外国債券35%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス東海3県	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券（短期金融資産を含む）35%、外国債券35%です。日本株式については、東海3県（愛知、岐阜、三重）に本社があり、証券取引所に上場している日本法人の株式を主要投資対象とします。																								
バランス債券75TM	国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式12.5%、外国株式12.5%、日本債券（短期金融資産を含む）75%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス債券50TM	国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式25%、外国株式25%、日本債券（短期金融資産を含む）50%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。																								
バランス20TM	日本を含む世界各国の株式および公社債（これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。）を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図ることを目標とし、運用にあたっては合成ベンチマークを上回る投資成果の獲得を目指します。主要投資対象である投資信託証券は、ラッセル・インベストメント株式会社が運用を行います。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。 <基準となる資産構成比> <table><tr><th></th><th>日本株式</th><th>外国株式</th><th>日本債券*</th><th>外国債券 （為替ヘッジあり）</th><th>外国債券 （為替ヘッジなし）</th></tr><tr><td>バランス20TM</td><td>15%</td><td>5%</td><td>40%</td><td>35%</td><td>5%</td></tr><tr><td>バランス40TM</td><td>30%</td><td>10%</td><td>30%</td><td>25%</td><td>5%</td></tr><tr><td>バランス80TM</td><td>55%</td><td>25%</td><td>10%</td><td>5%</td><td>5%</td></tr></table> * 短期金融資産を含む		日本株式	外国株式	日本債券*	外国債券 （為替ヘッジあり）	外国債券 （為替ヘッジなし）	バランス20TM	15%	5%	40%	35%	5%	バランス40TM	30%	10%	30%	25%	5%	バランス80TM	55%	25%	10%	5%	5%
		日本株式	外国株式	日本債券*	外国債券 （為替ヘッジあり）	外国債券 （為替ヘッジなし）																			
バランス20TM		15%	5%	40%	35%	5%																			
バランス40TM		30%	10%	30%	25%	5%																			
バランス80TM	55%	25%	10%	5%	5%																				
バランス40TM																									
バランス80TM																									
マネーTM	主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。短期金融商品に金利変動リスクがあります。																								

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率

2013年3月末現在



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	6.34%	19.10%	36.85%	17.88%	87.47



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	3.69%	15.60%	29.47%	25.50%	119.22



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	0.86%	1.60%	1.04%	1.58%	99.94



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	1.04%	5.90%	19.67%	14.72%	110.23



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	2.28%	8.17%	17.61%	13.17%	106.49



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	2.22%	8.54%	17.81%	13.28%	99.00

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
 ※ ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率

2013年3月末現在



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	2.00%	5.77%	9.00%	7.26%	104.86



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	3.12%	9.92%	17.34%	12.92%	108.42



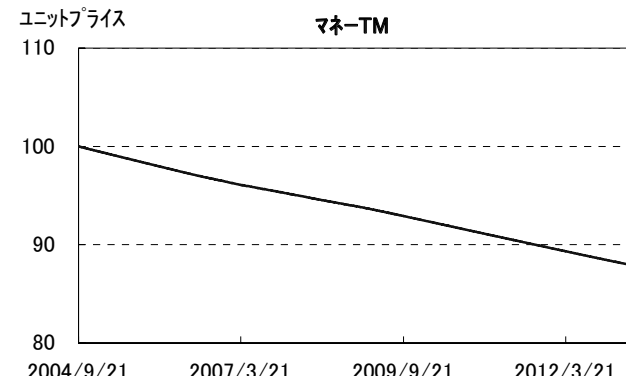
期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	2.24%	5.18%	8.61%	7.82%	106.91



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	3.57%	9.22%	15.70%	11.66%	107.29



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	6.07%	17.38%	30.68%	19.30%	106.83



期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2013年3月末現在
	-0.14%	-0.38%	-0.77%	-1.56%	87.90

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
 ※ ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

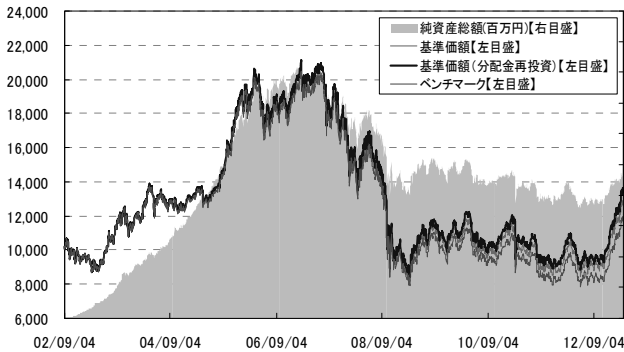
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。
・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%))控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

◆商品概要

主要投資対象	三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券 (日本の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	①三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(東証株価指数(TOPIX))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②三菱UFJトピックスインデックスマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主に三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%)

◆ファンド現況

	2013/3/29	前月末	前月末比
基準価額	12,717円	11,886円	+831円
純資産総額(百万円)	225,704	223,488	+2,215

	基準価額	日付
設定来高値	20,529円	2007/2/26
設定来安値	8,161円	2009/3/12

◆運用資産構成

	2013/3/29	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	99.22%	99.78%	-0.56%
内 現物	97.17%	99.04%	-1.87%
内 先物	2.04%	0.74%	1.31%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆分配金実績(税引前)

	直前期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2013/2/20	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	
分配金	100円	0円	100円	100円	0円	0円	700円

・1万口当たりの税引前分配金実績です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	6.99%	21.34%	41.55%	23.37%	11.89%	34.09%
ベンチマーク	6.05%	20.34%	40.31%	21.11%	5.71%	16.73%
差	0.94%	0.99%	1.23%	2.26%	6.18%	17.36%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	11.45%	11.44%
2	輸送用機器	11.14%	11.15%
3	銀行業	10.77%	10.77%
4	情報・通信業	6.13%	6.13%
5	化学	5.63%	5.63%
6	医薬品	5.15%	5.15%
7	機械	5.09%	5.09%
8	卸売業	4.89%	4.90%
9	小売業	4.42%	4.42%
10	陸運業	4.41%	4.41%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位15銘柄

(組入銘柄数: 1659 銘柄)

	銘柄	業種	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	輸送用機器	4.24%	4.36%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.83%	2.91%
3	ホンダ	輸送用機器	2.04%	2.09%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.91%	1.97%
5	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.72%	1.77%
6	キャノン	電気機器	1.43%	1.48%
7	ソフトバンク	情報・通信業	1.40%	1.44%
8	武田薬品工業	医薬品	1.34%	1.38%
9	JT	食料品	1.27%	1.30%
10	三菱地所	不動産業	1.22%	1.25%
11	日本電信電話	情報・通信業	1.16%	1.19%
12	ファナック	電気機器	1.02%	1.05%
13	東日本旅客鉄道	陸運業	0.97%	0.99%
14	三菱商事	卸売業	0.91%	0.94%
15	日立製作所	電気機器	0.88%	0.91%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。
■東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

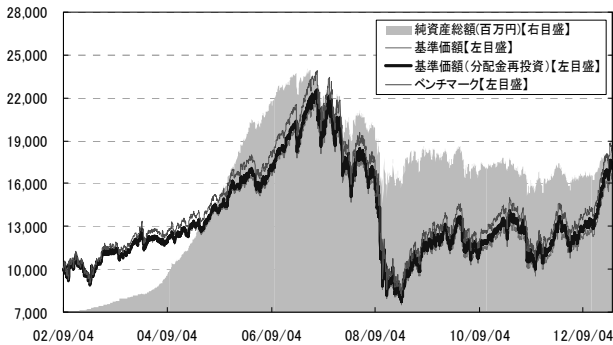
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。

・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.4725%(税抜 0.45%))控除後の値です。

・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

◆ファンド現況

	2013/3/29	前月末	前月末比
基準価額	16,359円	15,734円	+625円
純資産総額(百万円)	180,414	176,591	+3,823

	基準価額	日付
設定来高値	21,932円	2007/7/20
設定来安値	7,540円	2009/3/10

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2013/2/20	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	
分配金	100円	0円	100円	100円	0円	0円	700円

・1万口当たりの税引前分配金実績です。

◆商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 外国株式マザーファンド受益証券 (外国の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	①三菱UFJ 外国株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②三菱UFJ 外国株式マザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市場動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.4725%(税抜 0.45%)

◆運用資産構成

	2013/3/29	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	99.98%	100.21%	-0.23%
内 現物	98.37%	98.48%	-0.11%
内 先物	1.61%	1.73%	-0.12%

・比率は純資産総額に対する割合です。

・REITの組入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	3.97%	16.72%	31.90%	28.75%	30.34%	71.86%
ベンチマーク	4.11%	16.83%	32.18%	29.15%	30.98%	83.27%
差	-0.14%	-0.11%	-0.28%	-0.40%	-0.63%	-11.41%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

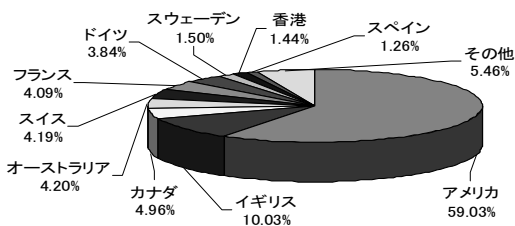
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆組入上位10業種

	業種	比率
1	エネルギー	10.86%
2	医薬品・バイオテクノロジー	8.53%
3	銀行	7.77%
4	資本財	7.41%
5	食品・飲料・タバコ	7.12%
6	ソフトウェア・サービス	6.30%
7	素材	6.24%
8	各種金融	5.10%
9	保険	4.49%
10	テクノロジー・ハードウェア・機器	4.01%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆国別配分



◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1278 銘柄)

	銘柄	国名	業種	ファンド	ベンチマーク
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	1.64%	1.66%
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.62%	1.64%
3	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.95%	0.97%
4	NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.92%	0.93%
5	CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.92%	0.93%
6	INTL BUSINESS MACHINES CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.90%	0.92%
7	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	0.89%	0.90%
8	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.85%	0.87%
9	PFIZER INC	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	0.84%	0.85%
10	PROCTER & GAMBLE CO/THE	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.83%	0.84%

・比率は純資産総額に対する割合です。

・国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

・国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

■MSCIコクサイ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要国で構成されています。MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース)は、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ インデックスはMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

三菱UFJ 日本債券ファンドV A（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

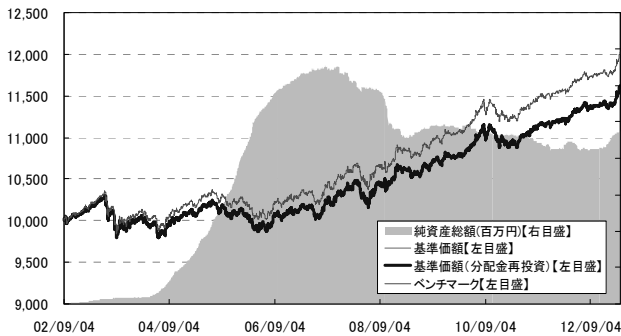
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。

・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%(税抜 0.25%))控除後の値です。

・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

◆ファンド現況

	2013/3/29	前月末	前月末比
基準価額	11,601円	11,479円	+122円
純資産総額(百万円)	237,813	234,326	+3,486

	基準価額	日付
設定来高値	11,609円	2013/3/28
設定来安値	9,786円	2004/6/17

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2013/2/20	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	10円

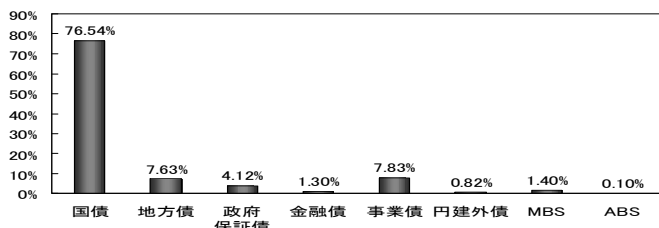
・1万口当たりの税引前分配金実績です。

◆利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	0.51%	平均残存年数	8.63年
直接利回り	1.28%		
デュレーション	7.56年		

・数値は、デュレーションを除き債券現物部分について計算しています。

◆種別配分



・比率は純資産総額に対する割合です。

◆債券の格付分布

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	89.00%	620
AA格	8.84%	224
A格	1.91%	51
BBB格	0.00%	0
BB格以下	0.00%	0
無格付	0.00%	0

・格付の振分基準は、次の通りです。
AA格(AA+AAA-Aa1,Aa2,Aa3)、
A格(A+AA-A1,A2,A3)、
BBB格(BBB+BBB,BBB-Baa1,Baa2,Baa3)、
BB格(BB+BB,BB-Ba1,Ba2,Ba3)

・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付(国の発行体格付)を採用しているものがあります。また日本の金融債については発行体格付を採用しています。

・格付分布はR&I社、JCR社、S&P社、Moody 社のうち最も高い格付を表示しています。

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 国内債券マザーファンド受益証券 (日本の公社債に直接投資することもあります。)
運用方針	①三菱UFJ 国内債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(NOMURA-BPI総合指数)に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②三菱UFJ 国内債券マザーファンドは、日本の公社債を主要投資対象とします。 ③日本の公社債に直接投資することもできます。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.2625%(税抜 0.25%)

◆運用資産構成

	2013/3/29	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	100.50%	99.91%	0.59%
内 現物	99.75%	99.06%	0.69%
内 先物	0.75%	0.85%	-0.11%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

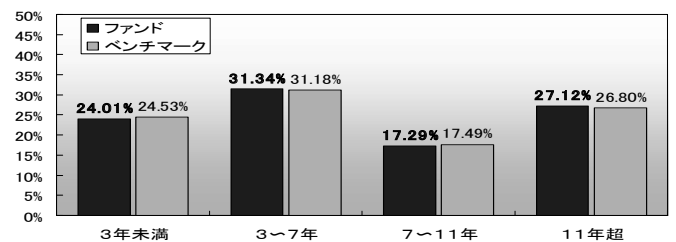
	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.06%	2.14%	1.99%	3.47%	7.84%	16.13%
ベンチマーク	1.08%	2.19%	2.12%	3.72%	8.70%	20.09%
差	-0.02%	-0.05%	-0.14%	-0.25%	-0.86%	-3.96%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆残存別組入比率



・比率は純資産総額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 895 銘柄)					
	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第106回利付国債(5年)	国債	0.200%	2017/9/20	1.23%
2	第99回利付国債(5年)	国債	0.400%	2016/9/20	1.22%
3	第105回利付国債(5年)	国債	0.200%	2017/6/20	1.20%
4	第319回利付国債(10年)	国債	1.100%	2021/12/20	1.15%
5	第325回利付国債(10年)	国債	0.800%	2022/9/20	1.08%
6	第327回利付国債(10年)	国債	0.800%	2022/12/20	1.00%
7	第315回利付国債(10年)	国債	1.200%	2021/6/20	0.99%
8	第321回利付国債(10年)	国債	1.000%	2022/3/20	0.98%
9	第317回利付国債(10年)	国債	1.100%	2021/9/20	0.97%
10	第312回利付国債(10年)	国債	1.200%	2020/12/20	0.95%

・比率は純資産総額に対する割合です。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

■NOMURA-BPI総合指数とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合指数は野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

三菱UFJ 外国債券ファンドVA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

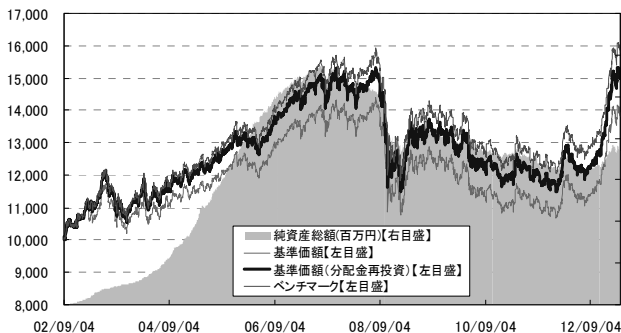
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。

・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%))控除後の値です。

・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

◆商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 外国債券マザーファンド受益証券 (外国の公社債に直接投資することもあります。)
運用方針	①三菱UFJ 外国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②三菱UFJ 外国債券マザーファンドは、日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の公社債に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市場動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%)

◆ファンド現況

	2013/3/29	前月末	前月末比
基準価額	13,832円	13,664円	+168円
純資産総額(百万円)	183.886	183.820	+66

	基準価額	日付
設定来高値	14,379円	2008/8/7
設定来安値	10,000円	2002/9/4

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2013/2/20	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	
分配金	100円	0円	0円	100円	0円	0円	950円

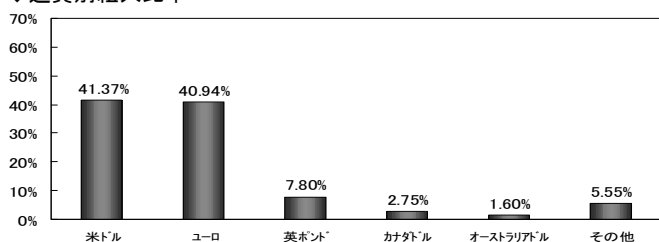
・1万口当たりの税引前分配金実績です。

◆利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	1.60%	平均残存年数	7.65年
直接利回り	2.92%		
デュレーション	6.04年		

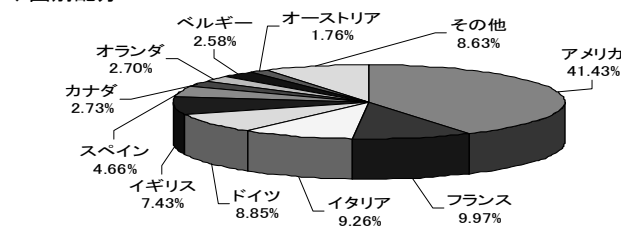
・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆通貨別組入比率



・比率は、[外貨建て純資産-為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

◆国別配分



・比率は現物債券評価額に対する割合です。

◆運用資産構成

	2013/3/29	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.78%	99.89%	-0.11%
内 現物	99.78%	99.89%	-0.11%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

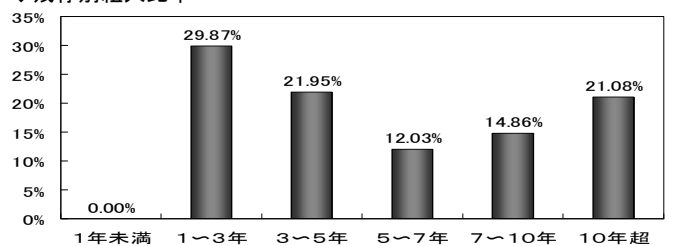
	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.23%	6.59%	21.56%	17.33%	14.35%	49.94%
ベンチマーク	2.44%	7.59%	21.92%	18.09%	15.54%	57.74%
差	-1.21%	-1.00%	-0.35%	-0.76%	-1.19%	-7.81%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆残存別組入比率



・比率は純資産総額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 653銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	2.125 T-NOTE 210815	国債	2.125%	2021/8/15	アメリカ	0.48%
2	2 T-NOTE 211115	国債	2.000%	2021/11/15	アメリカ	0.44%
3	2.375 T-NOTE 150228	国債	2.375%	2015/2/28	アメリカ	0.41%
4	3.625 T-NOTE 210215	国債	3.625%	2021/2/15	アメリカ	0.39%
5	3.625 T-NOTE 200215	国債	3.625%	2020/2/15	アメリカ	0.38%
6	2.625 T-NOTE 201115	国債	2.625%	2020/11/15	アメリカ	0.36%
7	2.375 T-NOTE 140930	国債	2.375%	2014/9/30	アメリカ	0.36%
8	4.25 O.A.T 231025	国債	4.250%	2023/10/25	フランス	0.34%
9	2.125 T-NOTE 141130	国債	2.125%	2014/11/30	アメリカ	0.34%
10	4.25 O.A.T 190425	国債	4.250%	2019/4/25	フランス	0.34%

・比率は純資産総額に対する割合です。

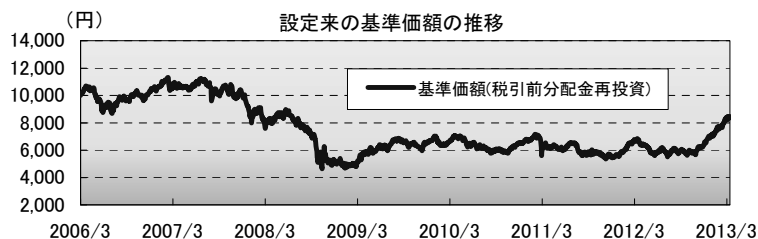
■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

■シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。

TMA東海3県日本株式VA・TMA外国株式インデックスVA <適格機関投資家限定>

- ・投資型年金保険アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA東海3県日本株式VA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	+6.47	-16.03

純資産総額

970 百万円

※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 50銘柄)

No	銘柄	業種名	比率(%)
1	東海旅客鉄道	運輸	8.47
2	デンソー	自動車	8.03
3	トヨタ自動車	自動車	6.94
4	豊田自動織機	自動車	4.94
5	アイシン精機	自動車	4.52
6	中部電力	公益	4.35
7	豊田通商	商社	3.91
8	マキタ	機械	2.73
9	ユー・エス・エス	サービス	2.29
10	三菱UFJリース	各種金融	2.25

組入上位10業種

No	業種名	比率(%)
1	自動車	30.70
2	運輸	11.09
3	機械	11.04
4	サービス	6.44
5	公益	6.24
6	小売	5.95
7	商社	5.29
8	銀行	4.95
9	電子部品	3.19
10	基礎素材	2.93

※組入上位10銘柄・組入上位10業種はマザーファンド(TMA東海3県マザーファンド)ベースです。※業種名は弊社独自の21業種分類です。※比率はマザーファンドの純資産額に占める割合です。

◆TMA外国株式インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	+3.97	+19.06
ベンチマーク	+5.16	+25.16
差	-1.18	-6.10

純資産総額

91,951 百万円

※ベンチマークはMSCIコクサイ指数(円ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ設定日を10,000円として指数化しております(設定日: 2005年9月26日)。

※MSCIコクサイ指数(円ヘッジなし・円ベース)とは、MSCI社が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標です。

同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCIは当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1015銘柄)

No	銘柄	国名	業種	比率(%)
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.61
2	EXXON MOBIL CORPORATION	アメリカ	エネルギー	1.58
3	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.94
4	CHEVRONTXACO CORP	アメリカ	エネルギー	0.89
5	NESTLE SA-REGISTERED	スイス	食品・飲料・タバコ	0.89
6	INTL BUSINESS MACHINES CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.87
7	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.86
8	GOOGLE INC-CL A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.82
9	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.82
10	PFIZER INC	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.82

組入上位10カ国

No	国名	比率(%)
1	アメリカ	57.07
2	イギリス	9.72
3	カナダ	4.84
4	オーストラリア	4.07
5	スイス	4.02
6	フランス	3.93
7	ドイツ	3.75
8	スウェーデン	1.42
9	香港	1.39
10	スペイン	1.19

組入上位10業種

No	業種	比率(%)
1	エネルギー	10.49
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.25
3	銀行	7.44
4	資本財	7.20
5	食品・飲料・タバコ	6.92
6	ソフトウェア・サービス	6.15
7	素材	6.08
8	各種金融	4.99
9	保険	4.35
10	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.79

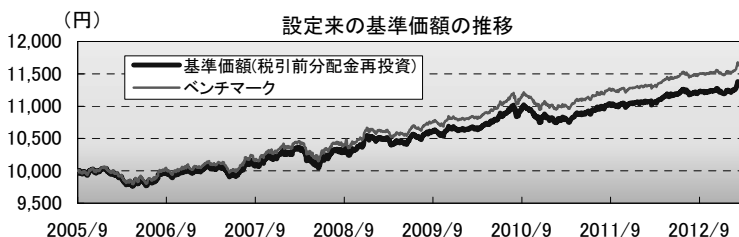
※組入上位10銘柄・組入上位10カ国・組入上位10業種はマザーファンド(TMA外国株式インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき東京海上アセットマネジメント投信株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント投信株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

TMA日本債券インデックスVA・TMA外国債券インデックスVA <適格機関投資家限定>

- ・投資型年金保険アズユーライク(多機能付額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA日本債券インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	+1.07	+14.45
ベンチマーク	+1.08	+17.48
差	-0.02	-3.03

純資産総額

123,087 百万円

※ベンチマークはNOMURA-BPI(総合)で、上記グラフ上設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年9月29日)。NOMURA-BPI(総合)とは、野村證券が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、野村證券の知的財産です。野村證券は、当ファンドの運用成績等に関し、何ら責任を負うものではありません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数:530銘柄)

No	銘柄	利率(%)	償還日	比率(%)
1	第106回利付国債(5年)	0.20	2017/09/20	1.80
2	第88回利付国債(5年)	0.50	2015/03/20	1.65
3	第87回利付国債(5年)	0.50	2014/12/20	1.58
4	第312回利付国債(10年)	1.20	2020/12/20	1.41
5	第324回利付国債(10年)	0.80	2022/06/20	1.29
6	第107回利付国債(5年)	0.20	2017/12/20	1.26
7	第305回利付国債(10年)	1.30	2019/12/20	1.23
8	第327回利付国債(10年)	0.80	2022/12/20	1.15
9	第325回利付国債(10年)	0.80	2022/09/20	1.12
10	第105回利付国債(5年)	0.20	2017/06/20	1.12

※組入上位10銘柄・債券種別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA日本債券インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産額に占める割合です。

債券種別比率

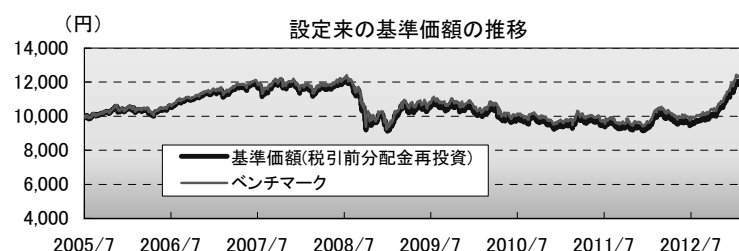
種別	比率(%)
国債	78.76
地方債	7.27
政保・特殊債	5.70
金融債	0.00
事業債等	8.00

ポートフォリオの状況

平均複利利回り(%)	0.50
平均クーポン(%)	1.45
平均残存年数(年)	8.53
修正デュレーション(年)	7.53

※ポートフォリオの状況は途中償還等を考慮して計算しています。

◆TMA外国債券インデックスVA<適格機関投資家限定>



騰落率(%)

	1カ月	設定来
当ファンド	+1.27	+19.05
ベンチマーク	+2.44	+23.04
差	-1.17	-3.99

純資産総額

126,325 百万円

出所:Factset

※ベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本/円ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ上、ベンチマークは設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年7月29日)。※シティグループ世界国債インデックスは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した債券インデックスです。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数:406銘柄)

No	銘柄	利率(%)	償還日	通貨	比率(%)
1	ドイツ国債	3.750	2015/01/04	ユーロ	1.40
2	米国債	3.375	2019/11/15	米ドル	1.35
3	米国債	4.375	2039/11/15	米ドル	1.08
4	米国債	4.250	2015/08/15	米ドル	1.07
5	米国債	8.125	2019/08/15	米ドル	0.97
6	米国債	3.250	2016/07/31	米ドル	0.87
7	米国債	4.000	2015/02/15	米ドル	0.85
8	フランス国債	3.750	2021/04/25	ユーロ	0.84
9	米国債	8.750	2017/05/15	米ドル	0.84
10	ドイツ国債	3.250	2020/01/04	ユーロ	0.83

通貨別比率(組入上位5通貨)

通貨	比率(%)
米ドル	41.01
ユーロ	40.51
英ポンド	7.35
カナダ・ドル	2.69
オーストラリア・ドル	1.52

ポートフォリオの状況

平均複利利回り(%)	1.60
平均クーポン(%)	4.02
平均残存期間(年)	8.06
修正デュレーション(年)	6.07

※組入上位10銘柄・通貨別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA外国債券インデックスマザーファンド)ベースです。
※比率はマザーファンドの純資産額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき東京海上アセットマネジメント投信株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント投信株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

- ・投資型年金保険 アズーライク(多機能付添額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

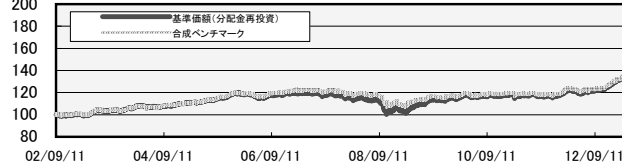
三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)は、2002年9月11日に設定され(信託期間:無期限)、日本を含む世界各国の株式および公社債(これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。)を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を目指す追加型証券投資信託(ファンド・オブ・ファンズ)です。

三菱UFJ MV20VA(適格機関投資家限定)

騰落率(分配金再投資)			ファンド	ベンチマーク
直近1ヵ月			2.47%	2.49%
直近3ヵ月			5.85%	5.34%
直近6ヵ月			9.92%	9.43%
直近1年			10.03%	9.15%
設定以来			34.71%	35.39%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
また、ファンドの騰落率と実際の投資家利回りは異なります。

<設定来の基準価額・合成ベンチマークの推移>



・上記グラフの基準価額(分配金再投資)および合成ベンチマークは、設定日(2002年9月11日)を100として指数化したものです。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・合成ベンチマークは、配当込みTOPIX15%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース 配当込み)5%、NOMURA-BPI総合指数28%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)35%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有価証券レート翌日物1%で組み合わせた指数です。

ファンド現況(月末時点)

	純資産総額
2013/03/29	2,268 百万円
2013/02/28	2,501 百万円
2013/01/31	2,564 百万円
2012/12/28	2,572 百万円

・純資産総額は百万円未満四捨五入

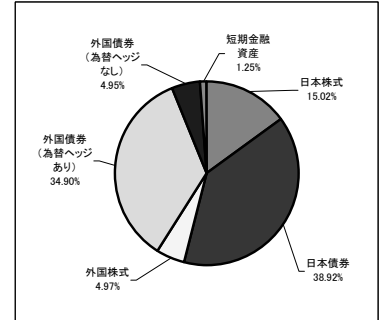
分配金実績(税引前)

	決算日	分配金
直近期	2012/12/12	100 円
2期前	2011/12/12	0 円
3期前	2010/12/13	100 円
4期前	2009/12/14	100 円
5期前	2008/12/12	0 円
6期前	2007/12/12	0 円
設定来累計		600 円

・1万円当たりの税引前分配金実績です。

実質組入比率

・比率は純資産総額に対する各投資対象ファンドの割合

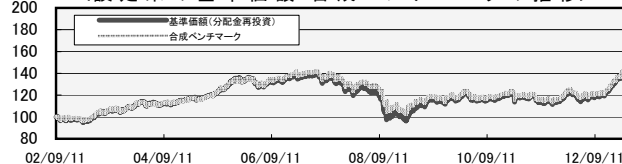


三菱UFJ MV40VA(適格機関投資家限定)

騰落率(分配金再投資)			ファンド	ベンチマーク
直近1ヵ月			3.87%	3.96%
直近3ヵ月			10.08%	9.26%
直近6ヵ月			17.39%	16.48%
直近1年			14.10%	13.39%
設定以来			40.47%	41.91%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
また、ファンドの騰落率と実際の投資家利回りは異なります。

<設定来の基準価額・合成ベンチマークの推移>



・上記グラフの基準価額(分配金再投資)および合成ベンチマークは、設定日(2002年9月11日)を100として指数化したものです。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・合成ベンチマークは、配当込みTOPIX30%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース 配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数29%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)25%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有価証券レート翌日物1%で組み合わせた指数です。

ファンド現況(月末時点)

	純資産総額
2013/03/29	6,369 百万円
2013/02/28	6,316 百万円
2013/01/31	6,375 百万円
2012/12/28	6,249 百万円

・純資産総額は百万円未満四捨五入

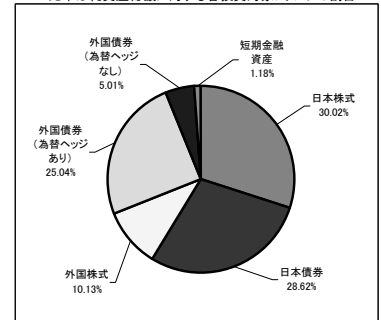
分配金実績(税引前)

	決算日	分配金
直近期	2012/12/12	100 円
2期前	2011/12/12	0 円
3期前	2010/12/13	100 円
4期前	2009/12/14	100 円
5期前	2008/12/12	0 円
6期前	2007/12/12	0 円
設定来累計		600 円

・1万円当たりの税引前分配金実績です。

実質組入比率

・比率は純資産総額に対する各投資対象ファンドの割合

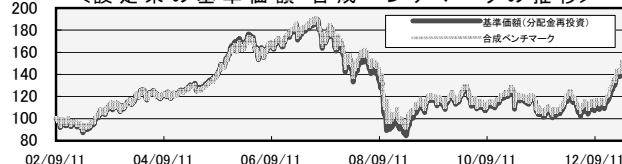


三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)

騰落率(分配金再投資)			ファンド	ベンチマーク
直近1ヵ月			6.48%	6.62%
直近3ヵ月			18.62%	17.06%
直近6ヵ月			33.24%	31.17%
直近1年			22.33%	21.96%
設定以来			47.39%	50.89%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
また、ファンドの騰落率と実際の投資家利回りは異なります。

<設定来の基準価額・合成ベンチマークの推移>



・上記グラフの基準価額(分配金再投資)および合成ベンチマークは、設定日(2002年9月11日)を100として指数化したものです。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
・合成ベンチマークは、配当込みTOPIX55%、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース 配当込み)25%、NOMURA-BPI総合指数9%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)5%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)5%、有価証券レート翌日物1%で組み合わせた指数です。

ファンド現況(月末時点)

	純資産総額
2013/03/29	4,275 百万円
2013/02/28	4,186 百万円
2013/01/31	4,206 百万円
2012/12/28	3,887 百万円

・純資産総額は百万円未満四捨五入

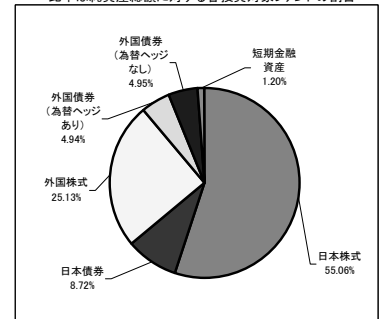
分配金実績(税引前)

	決算日	分配金
直近期	2012/12/12	100 円
2期前	2011/12/12	0 円
3期前	2010/12/13	0 円
4期前	2009/12/14	100 円
5期前	2008/12/12	0 円
6期前	2007/12/12	0 円
設定来累計		600 円

・1万円当たりの税引前分配金実績です。

実質組入比率

・比率は純資産総額に対する各投資対象ファンドの割合



・配当込みTOPIXとは、東京証券取引所第一部に上場する国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。配当込みTOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、配当込みTOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、配当込みTOPIXの算出もしくは公表の停止または配当込みTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
・MSCIコクサイ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要国で構成されています。MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース 配当込み)は、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース 配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ インデックスはMSCI Inc.の財産であり、MSCIはMSCI Inc.のサービスマークです。
・NOMURA-BPI総合指数は、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建て外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合指数は野村證券株式会社の知的財産であり、各ファンドの運用成果に關し、野村證券株式会社は一切関与ありません。
・シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)ならびにシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。
・注)合成ベンチマークの計算にあたっては、委託会社において、ファンドにおける組入資産・為替の評価時点にあわせて計算を行います。

注)当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ投信により作成されていますが、三菱UFJ投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)は、2002年9月11日に設定され(信託期間:無期限)、日本を含む世界各国の株式および公社債(これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。)を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を目指す追加型証券投資信託(ファンド・オブ・ファンズ)です。

【各投資信託証券の運用経過及び運用状況】

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)の主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。

ラッセル 日本株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)

1.運用成果

設定日 2000年12月21日

(2013年3月末)			
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	5.8%	23.8%	35.2%
ベンチマーク	-0.3%	23.8%	33.0%
	過去6か月	過去3か月	過去1か月
ファンド	44.3%	23.2%	7.1%
ベンチマーク	41.8%	21.5%	7.0%
組入銘柄数		465 銘柄	

(2013年3月末)		
銘柄	業種	組入比率※1
トヨタ自動車	輸送用機器	3.1%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.9%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.3%
オリックス	その他金融業	2.3%
三井物産	卸売業	1.6%
本田技研工業	輸送用機器	1.5%
東日本旅客鉄道	陸運業	1.5%
信越化学工業	化学	1.4%
日本電信電話	情報・通信業	1.4%
丸紅	卸売業	1.4%

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合(投資信託除く)

3.運用状況

3月の国内株式相場は上昇しました(TOPIX(配当込み)は前月末比7.0%上昇)。こうした中、ラッセル 日本株式ファンドⅡの基準価額は前月末比7.1%上昇しました。国内株式相場は、月半ばにキプロス支援の混乱を受けて欧州債務問題に対する懸念が再燃したことで、一時もみ合う場面も見られました。しかし、月を通して、好調な米経済指標を背景とした景気回復期待の高まりや円安進行、さらなる金融緩和強化に対する期待の高まり等を背景に堅調に推移し、最終的に前月末を上回る水準で終えました。スタイル別では、Russell/Nomuraグロース指数は7.9%の上昇、同バリュース指数は6.2%の上昇となり、グロース優位の展開となりました。

ラッセル 外国株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)

1.運用成果

設定日 2000年12月21日

(2013年3月末)			
ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	33.3%	30.9%	26.5%
ベンチマーク	41.9%	29.0%	23.2%
	過去6か月	過去3か月	過去1か月
ファンド	36.1%	19.1%	4.1%
ベンチマーク	33.0%	16.9%	4.1%
組入銘柄数		382 銘柄	

(2013年3月末)		
銘柄	通貨	組入比率※1
NESTLE SA-REG	CHF	2.6%
VISA INC-CLASS A SHARES	USD	2.2%
DANONE	EUR	1.6%
DIAGEO PLC	GBP	1.5%
STATE STREET CORP	USD	1.4%
NATIONAL OILWELL VARCO INC	USD	1.3%
WALT DISNEY CO/THE	USD	1.1%
LINDE AG	EUR	1.1%
ORACLE CORP	USD	1.1%
JPMORGAN CHASE & CO	USD	1.0%

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合(投資信託除く)

3.運用状況

3月の海外株式相場は上昇しました(MSCI KOKUSAI(配当込み)は前月末比4.1%上昇)。こうした中、ラッセル 外国株式ファンドⅡの基準価額は前月末比4.1%上昇しました。米国株式相場は、月前半は堅調な経済指標や好調な企業業績等を好感し、上昇しました。月後半には、キプロス支援の混乱や欧州債務問題に対する懸念が再燃したこと等が相場の重石となりましたが、最終的に前月末を上回る水準で終えました。欧州株式相場は、月前半は米国同様に上昇しましたが、月後半にはキプロス支援の混乱やイタリアの政局不安等が悪材料となったことから軟調な展開となり、最終的に前月末とほぼ同じ水準で終えました。為替市場では、対米ドル、対ユーロともに円安となりました。

運用成果はラッセル 日本株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)及びラッセル 外国株式ファンドⅡ(適格機関投資家限定)に関するもので、上位10業種の配分、地域別配分、株式保有上位10銘柄、外部委託運用会社、運用状況はラッセル 日本株式マザーファンド及び、ラッセル 外国株式マザーファンドについての記述です。

運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りと異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績或いは将来の成果を保証するものではありません。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ投信により作成されていますが、三菱UFJ投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

2.ファンドの内容

上位10業種の配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2013年3月末)			
業種	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
電気機器	11.4%	11.4%	5.1%
銀行業	11.1%	10.8%	8.4%
卸売業	8.6%	4.9%	3.2%
化学	8.0%	5.6%	6.2%
輸送用機器	7.9%	11.1%	2.8%
情報・通信業	5.2%	6.1%	9.5%
その他金融業	4.8%	1.2%	17.1%
機械	4.8%	5.1%	6.2%
サービス業	4.0%	2.2%	10.2%
医薬品	3.4%	5.2%	7.2%

ベンチマーク: TOPIX(配当込み)

TOPIXは、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、株価指数の算出、公表、利用などTOPIXに関するすべての権利およびTOPIXの商標に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。また、これらの情報は信頼のおける情報源から得たものではありませんが、株式会社東京証券取引所はその確実性および完結性に責任を負うものではありません。

外部委託運用会社

運用会社

新光投信

セブラ・キャピタル・マネジメント

JPモルガン・アセット・マネジメント

ラッセル・インバメンテーション・サービス

ニューメリック・インベスターズ

インバース投信投資顧問

運用スタイル

グロース型

バリュース型

バリュース型

バリュース型

マーケット・オリエンテッド型

マーケット・オリエンテッド型

目標配分割合※2

20%

10%

16%

10%

22%

22%

※2 キャッシュ・エクイタイゼーション(流動資産の株式化)部分を除きます。

2.ファンドの内容

地域別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2013年3月末)			
地域	ファンド※2	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
北米地域	65.0%	64.0%	5.5%
ユーロ地域	10.8%	12.6%	0.2%
ユーロ除く欧州	20.4%	16.6%	3.0%
その他	3.8%	6.8%	1.6%

※2 組入比率は株式及び先物等の評価額合計に対する割合(投資信託含む)

ベンチマーク: MSCI KOKUSAI(配当込み)

MSCI KOKUSAIインデックスに関する著作権およびその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他、あらゆる形態を用い、インデックスの全部または一部を複製、配付、使用することは禁じられています。またこれらの情報は信頼のおける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。

外部委託運用会社

運用会社

マッキンジー・キャピタル・マネジメント

サステナブル・グロース・アドバイザーズ

ハリス・アソシエーツ

ラッセル・インバメンテーション・サービス

EMEFES・インスティテュショナル・アドバイザーズ

ニューメリック・インベスターズ

マーケット・オリエンテッド型

マーケット・オリエンテッド型

※3 キャッシュ・エクイタイゼーション(流動資産の株式化)部分を除きます。

運用スタイル

グロース型

グロース型

バリュース型

マーケット・オリエンテッド型(デフォレンシブ)

30%

5%

20%

(注)2013年3月5日付で、マーケット・オリエンテッド型を担当していたアローストリート・キャピタルに替えて、新たにマーケット・オリエンテッド型としてニューメリック・インベスターズを採用しました。

【組入投信の運用概況】

2013年03月29日現在

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズビューライク(多機能付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定で用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)は、2002年9月11日に設定され(信託期間:無期限)、日本を含む世界各国の株式および公社債(これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。)を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を目指す追加型証券投資信託(ファンド・オブ・ファンズ)です。

【各投資信託証券の運用経過及び運用状況】

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA(適格機関投資家限定)の主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。

ラッセル 日本債券ファンド Ⅲ(適格機関投資家限定)

1.運用成果

2.ファンドの内容

設定日 2002年9月12日

種別配分

(2013年3月末)

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2013年3月末)

種別	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
国債	74.8%	77.7%	1.2%
地方債	0.0%	7.2%	0.7%
政保債	0.0%	4.1%	0.4%
金融債	0.0%	1.1%	-0.0%
事業債	23.5%	7.7%	0.6%
円建外債	0.0%	0.7%	0.3%
MBS / ABS	0.0%	1.5%	0.6%
その他	1.7%	--	--

ベンチマーク:NOMURA-BPI総合指数

NOMURA-BPI総合指数は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

外部委託運用会社

運用会社

運用スタイル

目標配分割合

りそな銀行

広範囲型

50%

DIAMアセットマネジメント

広範囲型

50%

3.運用状況

3月の国内債券相場は上昇(債券利回りは低下)しました(NOMURA-BPI総合指数は前月末比1.1%上昇)。こうした中、ラッセル 日本債券ファンドⅢの基準価額は前月末比1.1%上昇しました。国内債券相場は、10年物国債の低調な入札結果や根強い金融緩和期待等の好悪両材料が交錯し、もみ合う展開で始まりまし

た。しかし、その後は、日銀の黒田新総裁就任以降のさらなる金融緩和強化に対する期待が高まったこと等を背景に上昇基調で推移し、最終的に前月末を上回る水準で終えました。

ラッセル 外国債券ファンド Ⅲ(適格機関投資家限定)

Aコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし)

1.運用成果

2.ファンドの内容

Aコース

地域別配分

設定日 2002年9月12日

組入比率の比較とベンチマーク収益率 (2013年3月末)

(2013年3月末)

ベンチマーク

地域	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率(ヘッジあり)	ベンチマーク収益率(ヘッジなし)
北米地域	22.9%	44.1%	0.1%	2.1%
ユーロ地域	38.9%	41.2%	0.7%	0.8%
ユーロ除く欧州	22.5%	10.4%	1.5%	3.1%
その他	15.6%	4.3%	0.0%	3.4%

※1 組入比率は債券及び先物等の評価額合計に対する割合

ベンチマーク

Aコース:シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)

Bコース:シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

シティグループ世界国債インデックスは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

外部委託運用会社

運用会社

運用スタイル

目標配分割合

コルチエスター・グローバル・インベスターズ

マクロ・バリュウ型

35%

ビムコ

一般債重視型

65%

3.運用状況

3月の海外債券相場は上昇(債券利回りは低下)しました(シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は前月末比1.7%上昇)。こうした中、ラッセル 外国債券ファンドⅢの基準価額はAコースで前月末比0.8%の上昇、Bコースで1.4%の上昇となりました。米国債券相場は、前半は雇用や住宅等の経済指標が市場予想を上回ったこと等を背景に下落しました。しかし、後半には欧州債務問題に対する懸念が再燃したこと等を背景に上昇基調に転じ、最終的に前月末を若干上回る水準で終えました。欧州債券相場は、キプロス支援の混乱等を受けて安全資産と認識されているドイツ国債の需要が高まったことから上昇基調で推移し、前月末を上回る水準で終えました。為替市場では、対米ドル、対ユーロともに円安となりました。

運用成果はラッセル 日本債券ファンドⅢ(適格機関投資家限定)及び、ラッセル 外国債券ファンドⅢAコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし) (適格機関投資家限定)に関するもので、種別配分、地域別配分、外部委託運用会社、運用状況はラッセル 日本債券マザーファンド及び、ラッセル 外国債券マザーファンドについての記述です。

運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りとは異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績或いは将来の成果を保証するものではありません。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ投信により作成されていますが、三菱UFJ投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

17

三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）

- ・投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変動個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定で用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJ投信株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆ファンド概況

	2013/03/29
基準価額	10,000円
純資産総額(百万円)	44,370

設定日	2000年6月5日
信託期間	無期限
決算日	毎日
信託報酬	年1%以内 (3/29現在) 年 0.025%

・決算日の基準価額が1口当たり1円を下回っている場合には、追加設定は行いません。

◆ファンドの特色

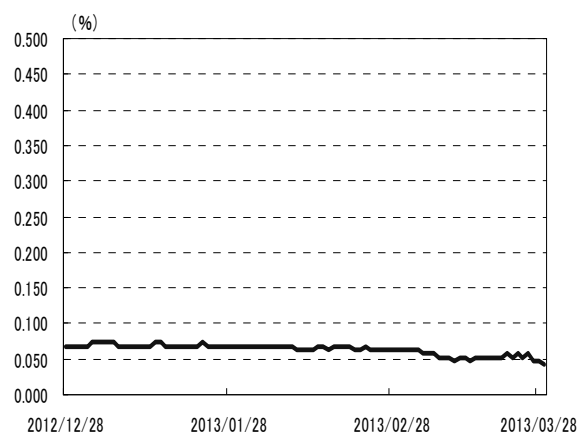
信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。
毎日決算を行い運用の実績に応じて分配します。
収益分配金は、毎月まとめて再投資されます。

◆資産構成

項目	評価金額(円)	組入比率(%)
公社債	16,498,521,250	37.18
（うち固定債）	(16,498,521,250)	37.18
（うち変動利付債）	(0)	0.00
短期金融資産	27,871,600,000	62.82
（うちコールローン）	(10,877,000,000)	24.51
（うちCD）	(0)	0.00
（うちCP）	(0)	0.00
（うち現先・レポ）	(16,994,600,000)	38.30
（うち割引手形）	(0)	0.00
その他資産	279,370	0.00
純資産総額	44,370,400,620	100.00

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・固定債:変動利付債以外の債券。
- ・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。
- ・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

◆直近7日間の年換算利回りの推移(直近3ヵ月)



◆債券の平均残存年数

平均残存年数	0.123年
--------	--------

- ・平均残存年数:各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。変動利付債の残存年数は、次回利払日までとして計算しています。

◆債券の平均利率

平均利率	0.000%
------	--------

- ・平均利率:各債券のクーポンを債券の額面で加重平均したものです。

◆組入資産の種類別残高および組入比率

区分	組入比率(%)	残存期間別組入比率(%)			
		3ヵ月以内	6ヵ月以内	1年以内	1年超
国債証券	37.18	37.18	0.00	0.00	0.00
地方債証券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
特殊債証券 (除く金融債)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
金融債券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
普通社債券	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コールローン	24.51	24.51	0.00	0.00	0.00
CD	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
CP	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
現先・レポ	38.30	38.30	0.00	0.00	0.00
割引手形	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他資産	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00

- ・組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- ・特殊債とは独立行政法人、公庫等の政府関係機関等、いわゆる特殊法人や特殊団体が特別の法律に基づいて発行する債券の総称です。
- ・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。
- ・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

■本資料は、三菱UFJ投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」、「資産運用関係費用」の合計額となります(ただし、特約を付加した場合や一定期間の解約等には別途「特定の取引のご契約者にご負担いただく費用」がかかりますのでご注意ください)。

●運用期間中の費用(すべてのご契約者にご負担いただく費用)

項 目	内 容	費 用
保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の新契約成立および維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率1.65%
資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用 (詳しくは「特別勘定のしおり」をご覧ください。)	特別勘定の投資対象となる投資信託の 純資産総額に対して 上限年率1.291%程度(税込)

*資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。
また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがってお客さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

●ご契約の内容と取引の内容による費用(特定の取引のご契約者にご負担いただく費用)

項 目	内 容	費 用
年金原資保証特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率0.70%程度
年金原資加算特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率1.00%程度
積立金移転費用	1 保険年度12回を超える積立金の移転の際	1 保険年度13回以上の移転の際1回あたり1,000円
貸付利息	契約者貸付を受けたとき	貸付金額に対して年率1.65%
解約控除	解約したとき	積立金額に対して7%～2%(経過年数に応じて)

●年金受取期間中の費用(将来、以下の内容が変更になることがあります)

項 目	内 容	費 用
保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	受取年金額に対して1.0%

投資リスクについて

この商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、高い収益性が期待できる反面、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。これらのリスクは、ご契約者に帰属することになりますので十分にご注意ください。また、積立金の移転を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

募集代理店

引受保険会社



東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社

〒167-0043 東京都杉並区上荻一丁目2番1号 インテグラルタワー

TEL.03-6383-6811(大代表)

ホームページ <http://www.tmn-financial.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問い合わせは

☎ 0120-155-730

受付時間:月～金／9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)